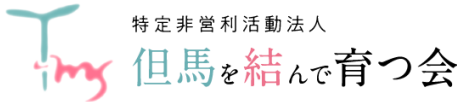


*本リリースは、関係各者から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE



2024年2月22日
株式会社エアロネクスト
特定非営利活動法人 但馬を結んで育つ会

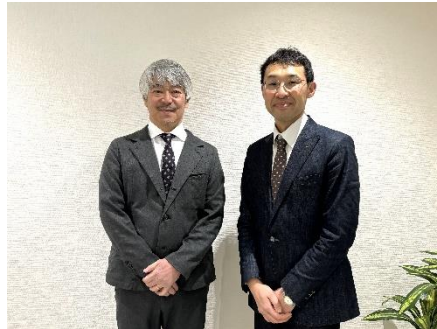
エアロネクスト、但馬を結んで育つ会と医療・福祉分野及び地域の存続に必要な物流インフラ構築に向けて連携協定締結

株式会社エアロネクスト（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：田路 圭輔、以下エアロネクスト）と、特定非営利活動法人 但馬を結んで育つ会（兵庫県豊岡市、代表理事 千葉 義幸、以下但馬を結んで育つ会）は、2022年2月21日、日本の中山間地域における課題解決に向けてドローンを含む次世代高度技術の活用により、医療・福祉分野及び地域の存続に必要な新しい物流インフラを構築する事を目的として連携協定を締結しました。

エアロネクストは、独自の特許技術 4D GRAVITY^{®*1} 搭載の物流専用ドローンを活用した新スマート物流 SkyHub^{®*2} の実現のために戦略子会社 NEXT DELIVERY を設立し、全国各地で地域物流の効率化と地域社会の課題解決のため、ドローン配送サービスの社会実装、事業化に主体的に取り組んでおり、すでに全国9自治体で社会実装のフェーズに入っています。また、本年1月には、能登半島地震の被災地において、孤立地区に処方薬など医療物資のドローン輸送を実施しました。

但馬を結んで育つ会は、医療・介護・福祉・行政等の関係機関が強力に連携し、医療・福祉の包括的かつ継続的な提供体制を構築し、適切なサービスが切れ目なく効率的に提供される環境を整備することを目的として設立され、住民が但馬で安心して継続して暮らせるよう、医療・福祉、そして、他のサービスを含む街づくりに関する活動等、様々な活動をしています。また、但馬地区に限らず、全国各地の機関と連携し活動を推進しています。

本連携協定により、二者は相互に連携し、医療・福祉及びその他サービスの充実と発展に寄与する新しい物流インフラを構築することで、地域の存続に向けて地域課題解決に貢献してまいります。



写真向かって左より、エアロネクスト代表取締役 CEO 田路圭輔、但馬を結んで育つ会 代表理事 千葉 義幸

【連携協定の概要】

1. 締結日

2024年2月21日

2. 協定の内容

- ドローンを含む次世代高度技術の活用による地域の医療・福祉及びその他地域サービスの充実と発展に関する事項
- その他、両者にて協議し必要と認める事項

<エアロネクスト代表取締役 CEO 田路圭輔のコメント>

この度の但馬を結んで育つ会との連携協定により、地域社会が抱える医療・福祉の問題を物流面から支える新しい社会インフラの構築に共同で取り組んでいけることを本当に嬉しく思います。遠隔無人オン

*本リリースは、関係各者から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたいお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

デマンドデリバリー技術であるドローンを活用した医薬品の配送網を全国の中山間地域にしっかり整備していきたいと思えます。

<特定非営利活動法人 但馬を結んで育つ会 代表理事 千葉 義幸のコメント>

私たち但馬を結んで育つ会は、これからも安心して暮らしていける但馬地域をつくることを理念として掲げ、医療・福祉を中心とした課題の解決に取り組んでまいりました。この度、エアロネクストとの連携協定により、地域の医療・福祉及び日常生活を支える物流インフラの整備へ大きな一歩を踏み出すことができましたことを大変嬉しく思っております。同時に、この但馬地域における取組みが、但馬地域と同様の課題に直面している地域の希望となるよう、エアロネクストと共同してしっかりと取り組んでいこうと決意を新たにしております。ドローンを活用したこの取組みが但馬地域だけでなく日本全国へと展開され、各地域の存続に繋がる様々なサービスの充足と発展に貢献できればと考えます。

以上

【ニュースリリースへの報道機関からのお問い合わせ】

株式会社エアロネクスト 広報部 (担当: 伊東)

Tel: 03- 6455-0626 Email: info@aeronext.com

特定非営利活動法人 但馬を結んで育つ会 (担当: 丸山)

Tel: 050-6876-6690 Email: info@tms-net.org

*1 機体構造設計技術 4D GRAVITY®

飛行中の姿勢、状態、動作によらないモーターの回転数の均一化や機体の形状・構造に基づく揚力・抗力・機体重心のコントロールなどにより空力特性を最適化することで、安定性・効率性・機動性といった産業用ドローンの基本性能や物流専用ドローンの運搬性能を向上させるエアロネクストが開発した機体構造設計技術。エアロネクストは、この技術の特許化し 4D GRAVITY®特許ポートフォリオとして管理している。4D GRAVITY®による基本性能の向上により産業用ドローンの新たな市場、用途での利活用の可能性も広がる。

*2 新スマート物流 SkyHub®

エアロネクストとセイノーホールディングス株式会社が共同で開発し展開する、既存物流とドローン物流を繋ぎこみ、地上と空のインフラが接続されることで、いつでもどこでもモノが届く新スマート物流のプラットフォーム。ドローン配送が組み込まれた、オープンかつ標準化したしくみで、このプラットフォーム上で、ドローンデポ®を拠点に、SkyHub®アプリをベースにした配達代行、オンデマンド配送、医薬品配送、異なる物流会社の荷物を一括して配送する共同配送など、地域の課題やニーズに合わせたサービスを展開、提供する。SkyHub®の導入は、無人化、無在庫化を促進し、ラストワンマイルの配送効率の改善という物流面でのメリットだけでなく、新たな物流インフラの導入であり、物流改革という側面から人口減少、少子高齢化による労働者不足、特定過疎地の交通問題、医療問題、災害対策、物流弱者対策等、地域における社会課題の解決に貢献するとともに、住民の利便性や生活クオリティの向上による住民やコミュニティの満足度を引き上げることが可能になり、地域活性化を推進するうえでも有意義なものといえる。

【株式会社エアロネクストとは】

エアロネクストは、「新しい空域の経済化」をビジョンに、空が社会インフラとなり、経済化されて、ドローンで社会課題を解決する世界を生み出すために、産業用ドローンの技術開発と特許化、ライセンスビジネスを行っています。コアテクノロジーは、重心、空力特性を最適化することで、安定性・効率性・機動性といった産業用ドローンの基本性能や物流専用ドローンの運搬性能を向上させる、独自の構造設計技術 4D GRAVITY®。この 4D GRAVITY®を産業用ドローンに標準搭載するため強固な特許ポートフォリオを構築し、4D GRAVITY®ライセンスに基づくパートナーシップ型のプラットフォームビジネスをグローバルに展開しています。また、ドローンを活用した新スマート物流 SkyHub®の実現のために戦略子会社 NEXT DELIVERY を設立し、ドローン配送サービスの社会実装、事業化にも主体的に取り組んでいます。

*会社概要は <https://aeronext.co.jp/company/> をご覧ください。

【特定非営利活動法人 但馬を結んで育つ会とは】

特定非営利活動法人但馬を結んで育つ会は、兵庫県但馬地域において人口減少・高齢化が進む中、安心して住み続けることができるよう、医療福祉のサービスを継続して享受できる環境づくりに取り組んでいます。但馬地域における ICT(情報通信技術)の活用等により地域包括ケアの基盤整備、中山間地域における生活維持を目的とした『小さな拠点整備事業』や移動・物流サービスの構築検討に主体的に取り組んでいます。

*概要は <https://tms-net.org/overview> をご覧ください。

*エアロネクストおよびエアロネクストのロゴおよび、「SkyHub (R)」は、株式会社エアロネクストの商標です。
*その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。